

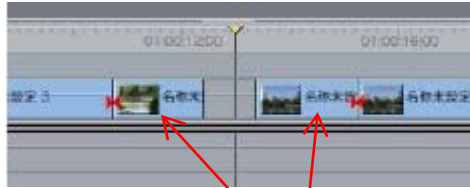
# FxScript Trial

## Mirror

- ・ トランジッションの設定
- ・ プラグの機能

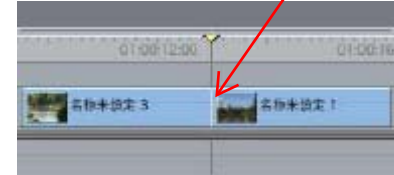
# トランジッションの設定

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。  
そしてFCPを立ち上げる。(FCPはプラグを起動したときしか読まない)

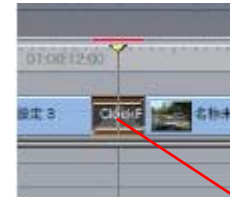


トランジッションは前後カットとも  
のり白がないと効果が成り立たない  
前後の絵のエフェクト中点でカットする

両サイドカットした絵を寄せたところ



フィルターがセットされたので  
ビューアーのフィルターを押す。

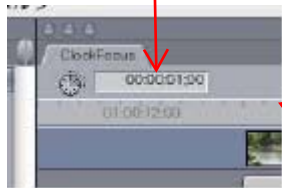


次にシーケンス上の映像をクリックして上  
方のエフェクト内のトランジッションを  
選びFxScript Trial内の効果を選択する。



選択した効果の midpoint がキャンパスに見える

エフェクト時間設定

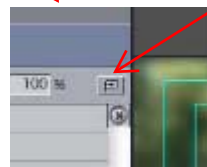


開始や終わりのタイミングの設定  
通常あまり使われない



トランジッションの操作盤が現る

ここを押すと効果が逆に



FxScript Trial

# Mirror

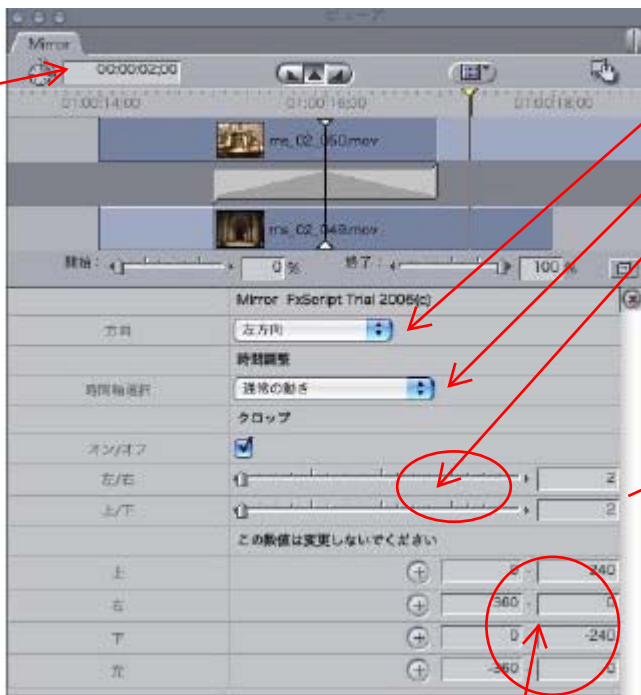
ミラーは画像の4頂点を中心として後行する絵が鏡像を交えながら回転する効果です。

Mirrorの機能は以下です。

- 上下左右の中心点の設定ができます。
- 動きの時間調整ができます。
- クロップの設定が可能です。

機能の設定は以上だけで非常に簡単ですトランジッション型のプラグです。

時間の設定



効果が逆に



頂点の位置設定です。  
埋め込む予定でしたが処理が複雑になるため露出しています。  
数値はこのままでお願いします

デモ映像はここをクリック

FxScript Trial